

# くめなん ギカイ

News from Kumenan Town Council No. 85

久米南町議会だより 令和6年3月議会



# 一般質問

# 町政を問う

河原重義 ..... P 3

1. 久米南町長選挙への片山町長の考えを聞く
2. 災害時の対応について
3. 食料安全保障強化に向けた本町の対応、展望を持った中山間地域農業を

立石祐一 ..... P 4

1. 久米南町のスポーツ文化芸術等における大会出場者又は成績優秀者への激励会や祝勝会の実施について
- ★ 2. 久米南町における災害支援策について

南 直樹 ..... P 5

1. 第6次久米南町振興計画・第2期久米南町創生総合戦略について
2. 久米南町の各種委員の担い手不足について
3. 小学校の教育環境について

近藤賢司 ..... P 6

- ★ 1. 小学校新校舎建設と跡地について
2. 子育て・教育施策について
- ★ 3. 少子対策と人口対策について
- ★ 4. 空き家活用について
- ★ 5. 農業と産業振興について
- ★ 6. 災害に強いまちづくりについて
- ★ 7. 精神障害者医療費援助について
- ★ 8. 住民サービスと「ふるさと納税」について

小坂 守 ..... P 7

1. 町道の維持管理について（町振興計画）
- ★ 2. 高齢者免許返納者支援について
3. 3小学校の再編に伴う跡地活用について

政廣幹夫 ..... P 8

- ★ 1. 来訪者に悪印象を、職員にストレスを与えるロッカーを撤去し改善を
- ★ 2. 庁舎等複合施設に対する町民の質問に回答を
- ★ 3. 町では「相続土地国庫帰属制度」がどれほど活用できると考えるか
- ★ 4. 廃校3小は町が解体撤去して更地利活用で地域と協議を
5. 片山町長は国保税2割値上げするがもう対策はないのか

光元一郎 ..... P 9

1. 庁舎等複合施設について
2. 職員の採用について
3. 目安箱の設置について

※ 議会だよりに掲載できなかった質問は★で表記しています。

※ 質問内容及び答弁は議員自らが作成、議員の責任で掲載しています。

# 質問 安全安心の町づくりを



河原重義 議員

## 一般質問

**問** 次期町長選挙について町長の意向を伺う。

**町長** 今年町政施行70周年を迎え、この歴史を絶やさず、町の将来に及ぶ礎をさらに築かなければならないと思う。また様々な課題に対して正念場の時でもあり、引き続き町政の舵取りを任せていただきたい。第6次振興計画に基づき、いまの流れを継続していかなければならないと思っている。

### 発災時の対応について

**問** 全国いたるところで災害が発生している近年、いつどこで災害が起きるか分からない。こういう中、自助・共助・公助の内、自助は極めて重要だ。自分の命を守ることに、災害に対しての準備は大切と思う。啓蒙啓発運動を積極的に行うべきだ。

### 総務企画課長

自主防災組織や自治会対象の研修会の開催を推進しており、開催経費の一部支援も行っている。

**問** 公助について、災害時の

広域連携も重要だ。災害時には様々な事象が発生する。臨機応変な対応も必要となる。シミュレーションによる訓練等実施できているか。

### 総務企画課長

県内27市町村を含めた県全体での他、津山圏域定住自立圏においても様々な訓練、研修に参画している。災害対応力の向上に努めたい。

**問** 上下水道の復旧、応急措置など、どうなっているか。

### 建設水道課長

水道事業体による相互応援の仕組みがあり、応援給水、応援復旧の相互応援が迅速かつ円滑に行えるようになってきている。

### 本町の農業施策を問う

**問** 将来的に本町の農業従事者がどのようになっていくか推計しているか。

### 産業振興課長

人口減少に伴い、農業従事者も減少しているが、新規就農者は十年前に比べてブドウ・きゅうりを中心に増加している。しかし、今後確実に

に減少していくと思っている。十年後の地域農業の姿を「目標地図」にて見える化し、「地域計画」の策定により、農業従事者の確保を図っていきたい。

**問** 「人農地プラン」から「地域計画」策定へ。どのような変わったのか。

### 産業振興課長

農業・農地に関する法律の改正に伴い、「地域計画」の策定を行うこととなった。この策定については、関係者への説明会を行ったが、今後、地域、町などが一体となり、農地計画を進めていきたい。

**問** 高齢化も進み、地域農業の衰退を防ぐべく、課題を明らかにするとともに、本町の基幹産業である農業への具体的な施策が重要だ。

「寒い」 ふゆだふゆ さむさにまけん そとあそび 井上 碧生



# 質問

## スポーツ文化芸術の成績優秀者への町の条例不備を問う



立石祐一 議員

「寒い」 寒いなあ こたつに入り ぽっかぽか 坂下 諒太

**問** 第11回チアリーディング世界選手権大会に出場し、アーバンチアダンス（シニアの部）で優勝し世界1位になった学生さんと、第31回中国高等学校弓道新人大会に出場された学生さんが町内におられるが、久米南町として、激励会、祝勝会、表彰式等を実施すべきでは。町としての考えを問う。

**問** のは、明確にない。

会に対する表彰規程や、しくみというのは、検討していきたい。

**教育課長** 当町では、久米南町スポーツ推進基金条例及び久米南町スポーツ推進基金条例施行規則により助成している。大会結果は、町広報紙にてお知らせする。

**問** ないということであれば、今の全条例を拝見して、「久米南町表彰規程」が該当すると考

**教育長** 近隣の市町村等の様子を見ながら、検討したい。

えるが、条文より「各課長から町長へ具申し、町長が調査のうえ」とあるが、教育委員会から町長へ具申する仕組みはないのか。

**教育課長** 表彰規程の2条に書かれているとおりだ。

**教育課長** 表彰規程の2条に書かれているとおりだ。

**問** 世界大会優勝はとても素晴らしい成績であるが、本町にはスポーツ、文化・芸術の大会基準・表彰基準を定めていない。

**町長** 表彰等について、大会出場が決まった際に、町へ大会に出る旨を気軽に相談していた

久米南町では、スポーツ、文化・芸術の全般において、世界大会クラスで優勝しても、広報の紙面に載るだけで何もしない。本

**問** 成績優秀者に対する表彰、激励、これに関して、久米南町の条例規集を見ると、該当すると思われるものが、『久米南町表彰規程』ぐらいしかないと思

当にそれで良いのかと思う。町として、全ての世代に対し、ス

思われる。本町では成績優秀者に対して、特に表彰等をするよ

うな仕組みはないということか。

**教育課長** 成績優秀者に対する表彰に関するしくみというも

**町長** 総合的に、そういう大

うな仕組みはないということか。

は、どう思われるか。

る表彰に関するしくみというも

は、どう思われるか。

る表彰に関するしくみというも

は、どう思われるか。

る表彰に関するしくみというも

は、どう思われるか。

る表彰に関するしくみというも

は、どう思われるか。

る表彰に関するしくみというも

は、どう思われるか。

る表彰に関するしくみというも

は、どう思われるか。



# 質問

## 第2期創生総合戦略の評価について問う



南 直樹 議員

### 一般質問

**問** 第6次振興計画開始から

2年、第2期創生総合戦略開始から4年、第6次振興計画は5年後に大きく見直される。現時点で町長はどのように評価しているのかお聞きしたい。

**町長** 人口減少が進む中、小

さな町だからこそ出来ることがあるとされている。デマンド交通カッピのりあい号は、本町の実態を踏まえた上で計画を立て、当町に合ったものが出来たと思っ

ている。2期目に入りコロナ禍にあり様々な行事が出来なかったが、滞ることなく前に進んできた。

そういう意味でも、本町だからこそできること、町民の考えが分かる町、そういったまちづくりが、これから重要になると思っている。

**各種委員の担い手不足について**

**問** 人口減少、高齢化に伴う担い手不足により、民生・児童・愛育・栄養など委員の選任に苦慮していると思われる。今後の

対応について伺いたい。

**保健福祉課長** 各委員について、担い手不足が深刻になって

きており、愛育委員がいない地域も一部出てきている。将来的には、民生・児童・栄養委員についても不安がある。担当地域の見直し、業務負担の軽減などを図り、後任の方をお願いしていく。

**町長** 地域行事やボランティア活動について、継続すること

が困難な地域があると伺っている。近隣地域では自治会の再編に取り組まれている。本町も今後どのような形態が良いのか検討する必要があると考える。まず地域で話し合い、出来る活動を見出し、解決困難な課題については、行政も一緒に考える協働のまちづくりに繋げていきたい。

**小学校の統合再編について問う**

**問** 3小学校それぞれの地域で育まれた良い歴史があり、配慮しながら編成していくことが

重要だと思う。

また、新たな取り組みを考えているのかお聞きしたい。

**教育長** 3小学校が大切に継

承してきた特色や歴史、文化や地域などを尊重し、生かし、継続していくことを最大限に重視しながら、新たな良い教育環境を考えていくことが大事と捉えている。

新たな取り組みとしては小中一貫校だ。小学校と中学校の連携を強化し、義務教育9年間の系統性、連続性に配慮した学びを推進する。地域と共により、地域と造る学校を目指し、新たにコミュニティスクールの導入も考えている。これらの環境整備についてはカリキュラム部会において詳細を検討していく。

「寒い」 さむい日は ずっとねてたい あと五分 杉本 颯史



# 質問 子育て環境の充実に向けて



近藤賢司 議員

## 一般質問

「寒い」 寒い冬 みんなでヒーター うばいあい 月本 凌侑

**問** 9月議会で子育て環境の推進として、公園整備について伺った。次期子育てプランで検討されることだが、その具体的なスケジュールと方法について伺う。また、少子化対策として、子育て環境の充実については、重要課題であり、中でも『公園の充実』『子どもを一時預かりできるようなサポートセンターの開設』は重要。この点を含めて伺う。

**保健福祉課長** 次期子育てプラン策定の詳細なスケジュールはまだ決まっていない。また、サポートセンターの開設については、現在一時預かり可能なサービスとして2つあり、1つ目はファミリーサポートセンター事業で、育児の応援をしてほしい方、育児の応援ができる方、それぞれの会員登録を行い、子どもの預かりや送迎などを行うものである。2つ目が保育園での一時保育で、新たにサポートセンターを立ち上げるには、場所や

ニーズ、働き手の確保など、課題も多い。まずはファミリーサポートセンター事業、一時預かり保育事業の充実を図りたい。

**問** 子ども一時預かり保育事業は、午前9時から午後4時迄で、はたらく子育て家庭にとっては、非常に厳しい時間帯と思われる。預ける要件の緩和が必要。子どもサポートセンターについては津山のサポートセンターを利用して下さいとの答弁が以前あったが、地域の中にあり、利便性が良いことが必要。また公園の充実について、以前の質問で美咲町の公園を活用していただきたいとの答弁があった。現行の『久米南町の子育てプラン』作成時のアンケートには、『子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい』『親子が集まれる身近な場所を増やしてほしい』との回答が圧倒的に多かった。今期やらなければいけない事だったのでないか。

**町長** 今は公園に遊具をどんどん置くような時代ではなく、遊具も何もないところでも子どもたちが自然とふれあうということも良いのでは。どれだけのニーズかを精査し、本当に必要なあればやらなければならない。今回は道の駅に遊具を設置する。もう少し遊びたいのであれば美咲町に行っていたらいいと思う。遊びやすい。美咲町だったら行って帰るのに30分もあればよい。

**問** 美咲町の公園は神目付近から往復に最低40分はかかる。若いお母さんの声を聞くと、子どものために（尿漏れ対策など）色んな準備をしないとイケないとのこと。近くにある、気軽に行けて、そこで楽しめることがニーズである。道の駅裏公園の遊具設置要望に200名の署名を集めて出された子育て団体がある。非常に高いニーズがあることが確認できるのではないか。



# 質問 町道の維持管理等について

## 一般質問

小坂 守 議員

**問** 久米南町振興計画によると、「道路の安全パトロールを定期的に行う」とある。町道402路線、実延長326キロを定期的にパトロールすることは大変な労力と思うが、どのくらいのペースで実施しているのか伺いたい。

**建設水道課長** 水道施設の点検、管理等、各業務で職員が移動の際、目的地までの道路に異常がないか、点検を兼ねて走行している。平常業務内で日々パトロールをしている。

**問** 振興計画によると、「整備計画を作成」とあるが、どのタイミングで計画を作成しているのか。又計画に対する予算確保について伺いたい。

**建設水道課長** 公共施設等総合管理計画で、今後20年間に大規模な改修工事が必要とする路線が多く出てくるのが想定される。生活に必要なインフラ施設である道路は、当初の整備だけでなく、安全かつ快適に使用

し続けるには、多額の維持管理費用が必要となる。施設に不具合が生じる前に対策を行う「予防保全型」による修繕等を計画的に実施することにより、長寿命化を図りながら、今後増加が見込まれる維持管理、更新費用の縮減に努める。計画に対する予算確保については、社会資本総合整備交付金事業による、法面、橋梁、道路施設の長寿命化事業による道路舗装を継続事業として予算計上している。

**問** 自治会、また住民の方から道路整備等の要望書が出されているが、年間何件あるか。また要望に対してどのように対応しているのか伺いたい。

**建設水道課長** 今年度、道路河川等を含め、要望書の提出は19件あり、実施箇所は前年度以前に要望書をいただいていた5箇所を実施している。要望書に対する回答は、実施時に回答している状況である。

### 3 小学校の跡地について

**問** 跡地活用については、地域の意見集約を自治会にお願いすることのだが、急いで結論を出さずに、時間をかけて意見集約すればよいのではないかと職員、協力隊などによるプロジェクトチーム編成を行い、官民一体となって、校舎等施設の解体または利活用について、幅広い意見を集約して、施設や跡地が将来的に負の遺産とならないように考える必要があると思うが、町長の意見を伺いたい。

**町長** 小学校の用途を廃止した施設の活用については、これまでと同様に、まずは地域の方のご意見を伺いたいと考えている。そのご意見をもとに、町として、可能なことを考え、そしてご提案する。場合によっては、多くの職員に参画してもらうこともひとつと考えている。

# 質問 国保税率引上げ 2割を1割に



政廣幹夫 議員

## 一般質問

可能性 やればやるだけ 無限大 道廣 文美

**問**

国保税が上がる。国保会計の収支を合わせるために、3分の2が積立金と繰越金を充てるというが、2割上げる。私の場合、金額で19.66%。22万3800円が26万6700円に4万2900円上がる。私個人だけのことではない。自営業の方やサラリーマンの皆さんが退職した後、国保に加入した場合、こういう上がり方をする。平成の国保増税のときも、遠慮なく6割上げた。2割でも、物価高で皆さん困窮している。もう一段の負担軽減対策を求めろ。

**町長**

被保険者数の減少や高齢化の進展等による保険税額の減少も今後は進展する。医療の高度化や被保険者の高齢化に伴い、本町における保険給付費の年間総額は、被保険者数の減少に伴い、年々減少傾向にあるが、医療費指数および指数から算出した一人当たりの医療費は、全国平均と比べて高い傾向。

令和6年度予算編成では、被

保険者の負担軽減を考慮し、現行税率の持続も考えたが、近年の状況も踏まえ、収支不足見込み額は、基金の繰入を行う一方で、税率引上げの変更が必要であると考え改正案を作成した。

昨今、物価高騰が生活に影響するなかでの税率引上げは大変心苦しいが、被保険者の皆様にはご理解をお願いしたい。また、一般会計からの繰入は、従前から総務省が示した法定内繰入は行っているが、赤字補填が目的の繰り入れは、国が認めていないことから適切でない。今後、町民の生活を圧迫する状況には、国や県の動向を注視しながら、物価高騰等も含め、町全体の景気対策等で支援することが適切と思われる。

(政広) 議員が言われたように、平成20年、あのとき本当に最後の最後まで国保被保険者の方々に、どうやったらいいか、随分議論した経緯もあり、あのときは確か10%近い税率だった

かと思う。

それからコロナもあり、5.5%の低い税率で推移したが、コロナ前に戻るということで、ご理解いただきたい。

**問**

私は、タイトルを国保税率2割引上げを、せめて1割に軽減すべきとした。たしかに5.8%で県下でも低い位置だった。しかし2割も上がれば、ものすごい金額になる。一般会計から国保会計に直接繰入できないのなら、別の方法でもと言われたが、そういう手当でもやるべきだ。今議会、令和5年度一般会計補正予算で1億8千万円の積立てをする。逆さに振っても鼻血も出ないなら私は言わないが、わずか5〜600万円くらい町長の裁量でやるべきだ。

**町長**

本場に苦渋の決断でこうさせていただいた。



# 質問 庁舎等複合複合施設について



## 一般質問

光元一郎 議員

**問** 新庁舎供用開始から2か月が経過し、重箱の隅をつつくようで申し訳ないが、私が気付いたことを指摘したい。照明について議会事務局、教育委員会が非常に暗く、机によっては照度が足りないように感じる。議場については議席から見て、町長以下、執行部前列では照明の当たると顔の出た部分は光り、引込んでいる部分は暗く見える。後列では表情が暗くてわからない。議員席でもタブレットの画面が光って見にくい席もある。こういう場所で使う照明ではないのではないか。設計者の瑕疵にあたるのではと考える。次は窓だが、議会事務局、議員控室、教育委員会では足元まで窓があり、歩行者から丸見えとなり、ブラインドを全開できない。下半分にシールでも貼れば解決できるのではないか。又、他部署では机が白く光り目が疲れるということも聞いた。次に町舎外側の国道側と南側の腰部分に照

明があるが、配線がむき出しの部分がある。トイレはタッチパネルとトイレットペーパーの取り付け位置が悪く使いにくい。AEDは隠れた場所であり人目につかない。建物が出来上がったら終わりではなく、使い便利の良いように職員皆さんで作ってこそ完成といえるのでは。**町長** 施設に慣れていないことから、全てにおいて把握できてはいない。業務や施設の利用に支障がある場合には、対応方法を検討したい。**職員採用について****問** 一般事務職員の年齢別人数と最近の採用状況について問う。定年まで40年として、平均1年に1・5人採用しないと各年齢が同じ人数にならない。私が農協で管理職になったのは41歳で、そのとき管理職8人のうち4人は私を含め45歳以下だった。能力があっても若返るのはいいが、誰もいないから若い人を管理職にしないといけないとい

う事態が、計画的な職員採用をしていないと起こりうる。令和5年、6年と職員採用がなく、将来を見据えた採用をすべき。**町長** 保育士を除いた人数は25歳未満0人、25歳以上30歳未満2人、以下30歳以上7人、35歳以上6人、40歳以上8人、45歳以上23人、50歳以上9人、55歳以上3人、60歳以上3人合計61となっている。**意見箱の設置はできないか****問** 町民から直接意見を聞ける目安箱は設置できないか。私たち議員は町民の皆さんから施策や施設あるいは職員について色々な意見や感想を聞くが、役場にきて気分を悪くして帰る人のうち、元気な人は電話をしたらできるが内気な人はできない。意見箱を設置し、小さなことでも業務の改善に生かせるよう提案する。**町長** 必要性も含め検討する。

## 記念植樹に参加

3月11日、庁舎等複合施設前で行われた記念植樹に杉本議長が参加しました。5月に岡山市のジップアリーナで開催される第74回全国植樹祭の機運を高める狙いで、弓削小学校児童6名、関係者と植樹箱に入れたソメイヨシノ、ハナミズキ、イチヨウの苗木にスコップで土を被せました。



## 新議場で初めての定例会の開催

新たな庁舎等複合施設が完成し、3月議会定例会は新議場での開催となりました。

この施設は、役場庁舎機能をはじめ、生涯学習や町民の皆さんの交流の場など、多目的な機能を持ち、地域の発展や町民の声を受け止める拠点として、地域の方々にとって身近な存在となるよう、

議会も一層の努力を重ねてまいります。

新たな施設を中心に、町議会は地域の発展と町民の皆さまの幸福のために全力を尽くしてまいります。今後ともご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

久米南町議会議長

杉本 泰治

## 編集後記

令和6年1月より新庁舎が供用開始され、新議場において令和6年3月定例会を開催いたしました。令和6年度の久米南町予算案が可決されるなど、様々な案件について議論いたしました。議会運営に令和5年3月よりタブレット端末を導入し、紙媒体からデジタルへと移り変わっていく中、議会だよりにおいても、紙媒体からデジタル化を検討し、数年先を見据えた「議会広報のあり方」についても検討しなければと考えています。議会だよりについて、皆さんからのご意見・ご感想等ございましたら、議会事務局までお寄せいただければと思います。

(立石 祐一)

### 議会広報編集委員会

立石祐一 ・ 近藤賢司  
小坂 守 ・ 河原重義

久米南町議会だより第85号 (令和6年5月15日発行)

【編集】議会広報編集委員会 【発行】岡山県久米南町議会  
岡山県久米郡久米南町下弓削502-1 Ⅱ 086-728-2112

